

スマトラ島沖地震被災者支援 活動報告



2005年1月6日

特定非営利活動法人

ピース ウィンズ・ジャパン

スマトラ島沖地震



被害状況

- 地震発生： 2004年12月26日朝（日本時間9時58分）
- 震源： スマトラ島北部 バンダアチェ付近
- マグニチュード： 7.4
- インドネシア全体の死者： 94,100人（保健省 1月4日）
- アチェの避難民： 387,607人（保健省 1月4日）

ピースウィンズの支援活動

12月27日にスタッフが現地入り後、1月1日よりスマトラ島北部西岸のムラボーンで支援展開。現在国際スタッフ8名。

PWJの初期対応

震災発生から72時間

12月26日

昼頃 地震の第一報
情報収集開始
22:00頃 犠牲者数人の報に接し、人員派遣決定
深夜 携行品(衛星電話、寝袋など)準備、プレスリリース発表

12月27日

11:30頃 第1陣 日本発 ジャカルタ経由メダンへ
評議会へメールにて現状報告
午後 現地スタッフがメダンに入り情報収集
プレスリリース発表
深夜 JPFへ初動対応事業申請(約1,300万円)

12月28日

- ・被災地の支援ニーズに鑑み、第2陣の派遣を決定。プレスリリース発表
- ・メダンにて支援物資の調達を開始。
- ・イ政府のメダン災害対策本部で情報収集 島の西岸ムラポーの甚大な被害が
伝えられ、同地における食糧や生活物資の配布を計画。
- ・現地スタッフ1名をバンダアチェに派遣し、情報収集。

被災地ムラボ-の様子



現地のニーズ調査



政府関係者と調整にあたるPWJスタッフ



被災者からの聞きとり調査

食糧・医薬品の購入

